

Ⅲ 調 査 票

【信州防災アプリについて】

県では、大雨災害時の逃げ遅れゼロを目指し、適時適切な避難行動を支援する「信州防災アプリ」(※1)を令和3年10月にリリースしました。つきましては、本アプリをより使いやすいものにするため、以下のとおり伺います。
(信州防災アプリを利用されたことがない方は、下記のQRコード(URL)からアプリをインストールできますので、よろしければご利用ください。)

(※1) 信州防災アプリとは
災害にそなえ、防災を学び、適時適切な避難行動を支援するために開発されたアプリです。

○特徴

- ・トップ画面から、ハザードマップや河川の情報、避難場所の位置などが確認できます。
- ・「私の避難計画 (マイ・タイムライン)」を簡単に作成することができ、作成した計画を家族や知人と共有することも可能です。
- ・登録した市町村の避難情報をプッシュ通知 (※2) でお知らせします。
(※2) プッシュ通知とは、アプリが自動的に情報を通知する機能です。

○インストール

信州防災アプリは以下のページからインストールいただけます。

【android】

<https://app.nagano.dmacs.jp/data/html/install/a.html>

【iOS】

<https://app.nagano.dmacs.jp/data/html/install/i.html>

android



iOS



問1 信州防災アプリ(以下「アプリ」という。)をインストールしていますか。当てはまるものを選んでください。(○は1つ)
「①インストールしている」を選んだ方は問2へ、「②インストールしていない」を選んだ方は問3へ進んでください。

- ① インストールしている → 問2へ進んでください
- ② インストールしていない → 問3へ進んでください
(本アンケートで初めてインストールした方を含みます)

問2 問1で「①インストールしている」を選択した方に伺います。
アプリを何で知りましたか。当てはまるものを選んでください。(○は1つ)

- ① Web広告・SNS広告
- ② テレビ・ラジオ
- ③ 新聞
- ④ 職場で勧められた
- ⑤ 家族や知人に勧められた
- ⑥ その他()

問4へ進んでください

問3 問1で「②インストールしていない」を選択した方に伺います。
アプリをインストールしていない理由は何ですか。当てはまるものを選んでください。(○は1つ)

- ① 必要性を感じないから
- ② スマートフォンやタブレットなど、インストールする端末を持っていないから
- ③ 他の防災アプリを使っているから
- ④ 存在を知らなかったから
- ⑤ その他()

問3を回答された方は、これで「信州防災アプリについて」の質問は以上となりますので、「自然災害への備えについて」(問9)へお進みください。

問4 アプリの中でよく使う機能は何ですか。当てはまるものを選んでください。(○はいくつでも)

- ① お知らせ(ホーム画面右上)
- ② 指定緊急避難場所のアイコン
- ③ 雨量情報のアイコン
- ④ 河川水位情報(水位計)のアイコン
- ⑤ ダム水位情報のアイコン
- ⑥ 河川カメラ情報のアイコン
- ⑦ 洪水の危険度(ハザードマップ)
- ⑧ 土砂災害の危険度(ハザードマップ)
- ⑨ 雨雲の動き
- ⑩ 検索(指定緊急避難場所・観測所・カメラの検索、危険度チェック)
- ⑪ 私の避難計画(マイ・タイムラインの作成・共有)
- ⑫ 信州防災手帳
- ⑬ 防災学習コンテンツ(防災コラム、防災クイズ)
- ⑭ 防災リンク
- ⑮ まだ使用した機能はない

問5 アプリでは、「私の避難計画」機能を使って、マイ・タイムライン(※3)を誰でも簡単に作成することができます。
アプリを使ってマイ・タイムライン(私の避難計画)を作成しましたか。(○は1つ)
作成していない方は、理由も併せて記述してください。

(※3)マイ・タイムラインとは
住民一人ひとりのタイムライン(防災行動計画)であり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

- ① 作成した
- ② 作成していない (理由:)

問6 アプリでは、情報収集のための「防災リンク」を掲載しています。次の中で、よく閲覧するウェブページは何ですか。当てはまるものを選んでください。(○はいくつでも)

<あらかじめ防災リンクに表示されているウェブページ>

- ① 川の防災情報
- ② 長野県防災情報ポータル
- ③ キキクル(気象庁危険度分布)
- ④ 長野県公式ホームページ
- ⑤ 長野県河川砂防情報ステーション
- ⑥ 道路情報広場Nagano
- ⑦ 長野県防災ツイッター
- ⑧ 日本道路交通情報センター:JARTIC
- ⑨ 信州防災アプリ特設ページ

<+ボタンから防災リンクに追加できるウェブページ>

- ⑩ 県内市町村ホームページ
- ⑪ ライフライン(通信・電気・ガス)関係サイト
- ⑫ 交通(鉄道・バス・タクシー・空港)関係サイト
- ⑬ 防災関係機関(気象庁、県内消防本部、長野県警察)ホームページ
- ⑭ Yahoo!天気・災害、ウェザーニュース
- ⑮ 安否情報確認ツール(災害用伝言板)
- ⑯ 特になし

防災リンクに追加した方が良いと思うウェブページはありますか。自由に記述してください。

問7 今後、アプリに追加した方が良いと思う機能は何ですか。当てはまるものを選んでください。(○はいくつでも)

- ① 気象・地震情報のプッシュ通知
- ② 火山ハザードマップ
- ③ 雨雲の動きの長時間予想(現行1時間先を15時間先までに変更)
- ④ その他()
- ⑤ 特になし

問8 アプリをどのように活用していますか。あるいは、今後どのように活用していきたいと考えていますか。自由に記述してください。

※記載例

自治会の集まりで、アプリを使ってハザードマップを確認した。
家族全員がアプリをインストールし、避難計画を共有している。
PTA主催の行事で、アプリを使ってマイ・タイムラインを作成したいと考えている。

【自然災害への備えについて】

近年、自然災害の激甚化・頻発化が指摘されています。
過去に発生した災害の教訓を踏まえ、事前防災や減災、迅速な復旧・復興等に係る施策の参考とするため、以下のとおり皆様からのご意見を伺います。

問9 今後起こりうる自然災害として、あなたが脅威に感じるものを選んでください。(〇はいくつでも)

- ① 巨大地震(糸魚川静岡構造線断層帯や牛伏寺断層などによる)
- ② 首都直下地震
- ③ 火山の噴火
- ④ 土砂災害
- ⑤ 豪雨災害
- ⑥ 豪雪災害
- ⑦ その他()

問10 自然災害に事前に備えるべきこととして、優先度が高いと思われるものを選んでください。(〇は2つまで)

- ① 人命を最大限保護すること
- ② 救助・救急、医療活動等が迅速に行われること
- ③ 住民の避難行動が適切に行われること
- ④ 避難生活環境の確保が図られること
- ⑤ 必要不可欠な行政機能が確保されること
- ⑥ 必要不可欠な情報通信機能が確保されること
- ⑦ 流通・経済活動が停滞しないこと
- ⑧ 住民生活に欠かせないライフライン(電気・ガス・上下水道・燃料・交通ネットワーク等)が確保されること
- ⑨ 被災後の迅速な再建・回復の条件や体制を整備すること
- ⑩ その他()

問11 自然災害に備える対策として、優先度が高いと思われるものを選んでください。(〇は3つまで)

- ① 個人住宅の耐震化
- ② 公共施設、不特定多数の人が利用する施設の耐震化(避難所・医療施設・行政機関)
- ③ 道路等インフラ・物流機能の耐災害性の強化
- ④ 情報提供・情報収集機能の多様化・迅速化
- ⑤ 県民への意識啓発・防災教育、実践的な防災訓練・避難訓練
- ⑥ 必要な食糧や物資の備蓄、供給体制の整備
- ⑦ 電気、ガス、上下水道など生活インフラの防災力強化
- ⑧ 災害予知等に関する研究・災害に強い新技術の開発
- ⑨ 災害時の新型感染症まん延防止(避難所運営)
- ⑩ 地域コミュニティ(自主防衛組織・消防団)の防災力の強化
- ⑪ 災害ボランティアの育成・連携
- ⑫ 救助・救急活動能力、医療機関の防災力の向上
- ⑬ 災害廃棄物の処理の迅速化
- ⑭ 民間企業の災害時の業務継続体制の確立
- ⑮ その他()

問12 巨大地震(糸魚川静岡構造線断層帯や牛伏寺断層など)が起こった場合、心配なことを選んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| ① 堤防の決壊、浸水 | ⑫ 企業の生産活動の停止 |
| ② 土砂崩れ、がけ崩れ | ⑬ 治安の混乱 |
| ③ 地割れや液状化現象 | ⑭ 食料・飲料水、燃料、日用品などの確保が困難になること |
| ④ 医療提供体制 | ⑮ 電気、水道、ガスの供給停止 |
| ⑤ 交通網の寸断 | ⑯ 原子力発電所事故 |
| ⑥ 火災の発生 | ⑰ 安全な避難の経路・方法 |
| ⑦ ガスなどの危険物の爆発 | ⑱ 子ども、高齢者、障がい者の避難 |
| ⑧ 建物の倒壊・損壊 | ⑲ 避難所での生活 |
| ⑨ タンスなどの家具類の転倒 | ⑳ その他() |
| ⑩ 外出先・勤務先から帰宅することができなくなること | ㉑ 分からない |
| ⑪ 家族の安否の確認ができなくなること | |

問13 火山の噴火が起こった場合、心配なことを選んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| ① 噴石、溶岩流や火砕流の発生範囲 | ⑩ 安全な避難の経路・方法 |
| ② 大量の降灰の発生 | ⑪ 子ども、高齢者、障がい者の避難 |
| ③ 降灰後の土石流の発生 | ⑫ 避難所での生活 |
| ④ 建物の倒壊・損壊・焼失・埋没 | ⑬ 降灰による健康被害の発生 |
| ⑤ 外出先・勤務先から帰宅することができなくなること | ⑭ 降灰による通信機器の故障や通信障害 |
| ⑥ 家族の安否の確認ができなくなること | ⑮ 農作物被害の発生 |
| ⑦ 観光業の長期停滞 | ⑯ 森林の消失・枯死、生態系の破壊 |
| ⑧ 食料・飲料水、燃料、日用品などの確保が困難になること | ⑰ その他() |
| ⑨ 電気、水道、ガスの供給力低下 | ⑱ 分からない |

問14 豪雨・豪雪が起こった場合、心配なことを選んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| ① 堤防の決壊、浸水 | ⑨ 食料・飲料水、燃料、日用品などの確保が困難になること |
| ② 土砂崩れ、がけ崩れ | ⑩ 電気、水道、ガスの供給停止 |
| ③ 交通網のマヒ、寸断 | ⑪ 安全な避難の経路・方法 |
| ④ 車両内での孤立 | ⑫ 子ども、高齢者、障がい者の避難 |
| ⑤ 建物の倒壊 | ⑬ 避難所での生活 |
| ⑥ 外出先・勤務先から帰宅することができなくなること | ⑭ その他() |
| ⑦ 家族の安否の確認ができなくなること | ⑮ 分からない |
| ⑧ 企業の生産活動の停止 | |

問15 災害情報の入手先として利用する機会が多いものを選んでください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| ① テレビ | ⑥ 市町村の登録制メール |
| ② ラジオ | ⑦ 友人・知人からのメール |
| ③ 県・市町村のホームページ | ⑧ 防災行政無線 |
| ④ 気象情報提供会社、テレビ・ラジオ局等のホームページ | ⑨ 防災情報アプリ |
| ⑤ ツイッター、フェイスブック等のSNS | ⑩ その他() |

問16 災害発生時及び発生後に欲しい情報を選んでください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| ① 全体の被害規模・範囲 | ⑧ 学校の休校などの情報 |
| ② 災害の先行きの見通し | ⑨ 災害ゴミ収集の情報 |
| ③ 避難所の情報 | ⑩ 損壊した家屋等の保証(保険の適用など) |
| ④ 現在の道路情報や今後の復旧見通し | ⑪ ボランティアの派遣や募集に関する情報 |
| ⑤ 現在の公共交通機関の運行情報や復旧の見通し | ⑫ 生活再建、事業支援など、県の応急対策に関する情報 |
| ⑥ 医療機関の診療時間などの情報 | ⑬ 健康相談など各種の相談窓口(連絡先含む)に関する情報 |
| ⑦ スーパーマーケット等の営業情報(商品の入荷情報を含む) | ⑭ その他 〔 具体的に 〕 |

問17 あなたが考える自然災害における最悪の事態とは何ですか。自由に記述してください。

※記載例

- ①地震や豪雨等による死傷者の発生
- ②救助・救急活動等の不足
- ③通信施設の麻痺等による情報の不足
- ④サプライチェーンの寸断等による経済活動の停滞など

【自殺対策について】

長野県では、毎年300人以上の方が自殺で亡くなっている中、平成30年3月に「第3次長野県自殺対策推進計画(平成30年～令和4年度)」を策定し、「誰も自殺に追い込まれることのない信州」の実現を目指し、人材育成、普及啓発、関係機関とのネットワーク強化、市町村支援などの取組を行っています。つきましては、今後の自殺対策の参考とするため、以下のとおり伺います。

問18 自殺対策に関する以下の相談窓口等について知っていましたか。知っていたものに○をつけてください。(○はいくつでも)

①～⑧いずれも知らなかった場合は、⑨に○をつけ、問20へ進んでください。

- ① こころの健康相談統一ダイヤル(※1)
- ② こころの相談窓口(※2)
- ③ よりそいホットライン(※3)
- ④ 長野いのちの電話(※4)
- ⑤ 各種SNS相談窓口(※5)
- ⑥ ゲートキーパー(※6)
- ⑦ 暮らしと健康の相談会(※7)
- ⑧ 自殺予防週間／自殺対策強化月間(※8)
- ⑨ いずれも知らなかった → 問20へ進んでください

※1「こころの健康相談統一ダイヤル」

- ・ ☎0570-064-556(相談時間／月～金(祝日を除く)9:30～16:00、18:30～22:00)
- ・ 消えてしまいたい、家族や知人に死にたいと訴える人がいる、身内が自死してつらくてどうしようもない、などの自殺に関する相談をお受けします。

※2「こころの相談窓口」

- ・ ☎026-266-0280(相談時間／月～金(土日祝日を除く)8:30～17:15)
- ・ 新型コロナウイルス感染症関連のこころの相談窓口として、令和2年2月25日精神保健福祉センターに設置しました。

※3「よりそいホットライン」

- ・ ☎0120-279-338(24時間・通話料無料)
- ・ 暮らしの困りごと、心の悩みごと、DV問題などの様々な問題について受け付けます。

※4「長野いのちの電話」

- ・ ☎0120-279-338(24時間・通話料無料)
- ・ 孤独や不安に陥ったり、生きる目標が見えなくなったり、心が疲れて自分を見失っている人々に、電話を通して共に考え感じ、援助します。

※5「各種SNS相談窓口」

- ・ LINEやメールなどの相談窓口です。以下に挙げる窓口を一つでもご存じであれば「知っていた」に○をつけてください。
- (例)長野県教育委員会「ひとりで悩まないで@長野」、NPO法人自殺対策支援センターライフリンク「生きづらびっと」「よりそいチャット」、NPO法人東京メンタルヘルス・スクエア「こころのホットチャット」、NPO法人BONDプロジェクト など

※6「ゲートキーパー」

- ・ 地域の中で自殺の危険性が高い人の早期発見・早期対応を図るため、身近な人の自殺の危険を示すサインに気づき、見守りや、必要に応じて専門家へつなぐ役割を期待される人のことです。

※7「暮らしと健康の相談会」

- ・ 6月、9月、12月、3月に県内10圏域で、弁護士による法律相談(失業、倒産、家庭問題、多重債務等)、保健師による健康相談を無料で実施しています。

※8「自殺予防週間」/「自殺対策強化月間」

- ・ 自殺対策基本法に基づき、毎年9月10日から16日を「自殺予防週間」、3月を「自殺対策強化月間」と定めて、国、地方公共団体、関係団体等が連携して「いのちを支える自殺対策」という理念を前面に打ち出した啓発活動を実施しています。

問19 自殺対策について、問18の相談窓口等があることをどのようにして知りましたか。当てはまるものを選んでください。(〇はいくつでも)

- ① テレビ
- ② 新聞
- ③ ラジオ
- ④ 雑誌、フリーペーパー
- ⑤ 広報誌
- ⑥ 長野県ホームページ
- ⑦ インターネット広告(検索連動型広告、バナー広告等)
- ⑧ SNS
- ⑨ その他インターネット情報
- ⑩ 看板、中吊り広告、ポスター
- ⑪ 公的機関(学校、自治体)が配布・設置したカード、チラシ、ティッシュ等
- ⑫ すでに関わっている支援者からの紹介
- ⑬ 家族や知人からの紹介

問20 あなたが相談をする時には、どのような相談方法が良いですか。当てはまるものを選んでください。(〇はいくつでも)

- ① 電話
- ② 電子メール
- ③ FAX
- ④ SNS
- ⑤ 対面相談
- ⑥ オンライン面談
- ⑦ 手紙
- ⑧ その他()

問21 あなたは過去に「死にたいほどつらい」気持ちになったことがありますか。当てはまるものを選んでください。(〇は1つ)

- ① あった(1年以内)
 - ② あった(1年以上前)
 - ③ なかった
- 問22へ進んでください
- アンケートは以上で終了となります。ご協力ありがとうございました。

問22 問21で「①あった(1年以内)」または「②あった(1年以上前)」を選ばれた方にお伺いします。どんな人、窓口に相談しましたか。当てはまるものを選んでください。(〇はいくつでも)
「②相談はしなかった」を選んだ方は問23へ進んでください。

- ① 配偶者、恋人、パートナー
- ② 家族、親族
- ③ 友達、友人
- ④ 職場の同僚
- ⑤ 地域住民(近所の人、地域のお店等の店員、民生委員等)
- ⑥ 民間の相談窓口・民間のカウンセラー
- ⑦ 公的機関の相談窓口
- ⑧ 医師・医療機関
- ⑨ 法律の専門家
- ⑩ インターネット上(掲示板、動画配信者等)、SNS上
- ⑪ その他
- ⑫ 相談はしなかった → 問23へ進んでください

問23 問22で「⑫相談はしなかった」を選ばれた方にお伺いします。相談しなかった理由はどれですか。当てはまるものを選んでください。(〇はいくつでも)

- ① 自分で解決できるから
- ② 周囲の目が気になるから
- ③ 相談しても変わらないから
- ④ どこに相談すればいいのかわからないから
- ⑤ 近くに相談できる人がいない、または相談機関がないから
- ⑥ かつて相談したことがあるが解決しなかった(嫌な思いをした)から
- ⑦ 相談電話(SNS)を利用したがつながらなかった
- ⑧ 人と話すのが苦手だから
- ⑨ 相談する時間がないから(相談受付時間と勤務時間が合わない等)
- ⑩ その他 ()

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。